

令和 8 年度当初予算案

(令和 7 年度 2 月補正含む)

主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主 要 事 項 説 明 資 料 目 次

農 林 水 産 部

ページ	事 業 名	担 当 課
1	気候変動適応対策事業費	各課
2	農林水産業基盤整備事業費	共通
3	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費	農政課
4	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	農政課、生活衛生課
5	京のむらづくり推進事業費	農村振興課
6	日本型直接支払事業費	農村振興課、農産課
7	「移住するなら京都」推進事業費	共通
8	有害鳥獣総合対策事業費	農村振興課
9	農林水産業人材確保育成戦略事業費	経営支援・担い手育成課
10	農林水産業担い手確保総合対策事業費	各課
	(1) 京都農人材育成強化事業費	
	(2) 京都畜産未来の担い手づくり事業費	
	(3) 未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費	
	(4) 次世代林業を担う林業事業体総合支援事業費	
11	京都フードテック推進事業費	各課
12	「食の京都」推進事業費	流通・ブランド戦略課、観光室
13	「京の米」ブランド力向上対策事業費	農産課
14	京都農業経営強化事業費	農産課
15	宇治茶ブランド世界発信事業費	農産課
16	京都みどりの食料システム戦略推進事業費	農産課
17	畜産新規参入促進事業費	畜産課
18	海業振興支援事業費	水産課
19	水産物コールドチェーン整備事業費	水産課
20	豊かな森を育てる府民税事業費	林業振興課、森の保全推進課
21	森林環境譲与税事業費	林業振興課
22	森林災害防止事業費	森の保全推進課、林業振興課

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	気候変動適応対策事業費			新規・ 継続の別	新規	
予算額	205,925千円 (うち2月補正 93,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			149,500	-	43,000	13,425
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨					
	技術実証や基盤整備を支援するとともに、栽培技術の研究等を実施することで、気候変動に適応しながら、農林水産業者の収益向上を図る。					
	2 事業概要					
	(単位：千円)					
	内 容				予算額	うち 2月補正
	①稲作経営モデル確立支援事業費 C 新規					
	高温・渇水にも強い経営モデル確立を図るため、稲作の技術実証（例：節水型乾田直は）に係る経費を支援				22,000	0
	②外来生物対策推進事業費 C 新規					
	外来生物（クビアカツヤカミキリ）の防除体系の確立のため、防除の実証に係る経費を支援				7,000	0
	③海面養殖高温対策支援事業費 D 新規					
環境変化に対応した養殖生産のため、複合養殖の技術実証に係る経費の支援と海洋センターにおける陸上養殖技術の実証研究を実施				25,000	25,000	
④京都フードテック推進事業費 B 拡充 (682,770千円の内数)						
研究機関が行う高温耐性品種の育成、微生物資材を活用した栽培技術や二枚貝養殖における水深の自動調節装置等の開発				137,500	68,000	
⑤農林水産業基盤整備事業費 A (7,413,455千円の内数)						
高温・渇水に備えるため、農業水利施設における用水対策に係る経費を支援				14,425	0	
担当課・係名	A 農村振興課 防災減災係 B 流通ブランド・戦略課 フードテック・研究推進係 C 農 産 課 京の米・豆・保険係 D 水 産 課 環境にやさしい農業推進係 漁政企画係			電話番号	075-414-5053 075-414-4968 075-414-4953 075-414-4944 075-414-4992	

農 林 水 産 部
建 設 交 通 部

農林水産-2

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費			新規・継続の別	継 続	
予 算 額	8, 5 6 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		6,900	—	—	1,660	
事業内容	1 趣 旨					
	「きょうと食いく先生」の派遣、若い・子育て世代に向けた食育啓発、若い世代を対象とした食育出前講座の開催等により体験型食育を強化し、地域や府民の食育を推進する。					
目 的 対 象 方法等	2 事業概要					
	(1) 食いく先生等派遣事業 2, 4 0 0 千円 学校、保育所、地縁団体等へ「きょうと食いく先生」等を派遣					
	(2) 食いく先生交流・スキルアップ等事業 1 4 4 千円 「きょうと食いく先生」と教育関係者との交流会、養成講座等を開催					
	(3) 食育力向上事業 7 7 6 千円 広く府民に食育の重要性を浸透させるための食育トークショーや食育出前講座の開催、食育啓発動画の作成					
	(4) 市町村食育推進事業 5, 2 4 0 千円 市町村の食育推進リーダーの活動などを支援					
担当課・係名	農 政 課 食の安全・食育係			電話番号	075-414-5656	

令和 8 年度 当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

文 化 生 活 部
農 林 水 産 部

事 業 名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	3 6 , 8 0 4 千円	国 庫 2,884	起 債 7,000	その他 4,763	一般財源 22,157
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨 食の安心・安全行動計画等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○食の安心・安全情報発信 4 7 0 千円 ② リスクコミュニケーション等の開催を通じて、食の安心・安全に関する消費者、事業者、行政の相互理解を促進するとともに、SNS等を活用し、多様化する消費者ニーズに応じた食の安心・安全に関する正しい知識を普及</p> <p>○食品衛生監視指導 8 , 2 1 1 円 ① HACCP(ハサップ)による衛生管理手法の啓発や食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導、食品等の放射性物質、添加物等の検査項目の充実により、食の安心・安全を確保</p> <p>○食品等の検査 2 0 , 6 7 5 千円 ① 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することで食の安心・安全を確保 食品検査に使用する機器を更新</p> <p>○遺伝子組換え食品検査 2 , 6 2 2 千円 ① 審査を受けていない遺伝子組換え食品の流通防止及び表示と内容物との整合確認を実施することにより食の安心・安全を確保</p> <p>○試験検査機関業務管理基準(G L P)導入 2 , 6 4 3 千円 ① G L P(業務管理基準)の導入により、精度管理体制を構築するとともに検証体制を整備し、検査の信頼性を確保</p> <p>○食品表示制度の監視・啓発 2 , 1 8 3 千円 ② 新たな食品表示制度を普及啓発する事業者向けの講習会等を開催するとともに、食品の表示状況を確認するパトロールを実施し、食の安心・安全を確保</p>				
担当課・係名	①生 活 衛 生 課 食 品 衛 生 係 ②農 政 課 食 の 安 全 ・ 食 育 係		電話番号		①075-414-4773 ②075-414-5656

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京のむらづくり推進事業費			新規・継続の別	継 続	
予算額	85,550千円	国庫	起債	その他	一般財源	
		33,000	—	26,700	25,850	
事業内容	1 趣 旨					
	農地や集落内の施設維持、高齢者の生活支援等、地域での生活に欠かせない共同活動を将来人口規模に見合う形に再構築するとともに、農山漁村発イノベーションを促すことにより、人口減少に対応できる地域運営体制づくりを推進する。					
目的 対象 方法等	2 事業概要					
	(1) 農山漁村コミュニティの再構築支援 18,250千円 既存の地域共同活動の省力化を図るための再編・合理化に向けた住民の合意形成を図る取組や、農地の「選択と集中」や生活インフラ等の管理負担軽減に資する取組を支援					
	(2) 持続可能な地域運営体制の構築支援 51,500千円 農村型地域運営組織の形成に向けた地域の将来ビジョンに基づく調査、計画策定、実証等の取組を支援するとともに、参加型住民（地域外ファン）を増やすためのフィールドワーク活動や、地域の活力維持・強化に資する地域おこし活動等を支援					
	(3) 農山漁村コミュニティ形成の伴走支援 15,800千円 集落支援員の配置等により、地域運営組織の設立及び運営、将来ビジョンの策定や支え合いの仕組みづくりなどを伴走支援					
担当課・係名	農 村 振 興 課 地域連携支援係			電話番号	075-414-4906	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	日本型直接支払事業費		新規・継続の別		継　続	
予算額	1，４８４，８５０千円	国　庫 1,000,250	起　債 —	その他 —	一般財源 484,600	
事業内容	<p>１　趣　　　旨</p> <p>地域の共同活動（農と環境を守る地域協働活動支援事業）、中山間地域等における農業生産活動（中山間地域等直接支払事業）、自然環境の保全に資する農業生産活動（有機農業・環境調和型農業支援事業）を支援することで、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図る。</p>					
目的対象方法等	<p>２　事業概要</p> <p>(１) 農と環境を守る地域協働活動支援事業 A ９０４，０００千円 農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの構築による地域力再生を図るため、地域ぐるみでの地域資源の基礎的保全活動、質的向上活動や施設の長寿命化のための活動を支援</p> <p>(２) 中山間地域等直接支払事業 A ５５０，０００千円 急傾斜地・緩傾斜地の農業生産条件が不利な中山間地域等において農業生産活動を維持するための活動を支援</p> <p>(３) 有機農業・環境調和型農業支援事業 B ３０，８５０千円 化学肥料と化学農薬の５割削減とあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援</p>					
担当課・係名	A 農 村 振 興 課 移 住 ・ 定 住 促 進 係 地 域 連 携 支 援 係 B 農 産 課 環 境 に や さ し い 農 業 推 進 係				電話番号	075-414-5038 075-414-4906 075-414-4944

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

総合政策環境部
商工労働観光部
農 林 水 産 部

事業名	「移住するなら京都」推進事業費			新規・継続の別	継 続	
予算額	250,991千円	国庫	起債	その他	一般財源	
		110,469	75,000	－	65,522	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨					
	移住促進条例に基づき、多様なニーズを有する移住検討者に対して、移住・定住に至るまでの各段階に応じた支援策を提供し、移住施策と連携した地域活性化を推進する。					
	2 事業内容					
	○移住者の住まいの確保支援			95,000 千円		
	移住促進特別区域の充実とともに、区域内の登録空家に居住するための改修支援等により、様々なニーズに対応した移住者受入を促進					
	○移住検討者に対する情報発信			48,600 千円		
	京都府の各地域に興味を持つきっかけとなる情報を積極的に発信し、府内外の移住検討者に対する京都府の周知度アップを実現					
	○移住定住へのフォローアップ			5,500 千円		
	地域の特性に応じて移住者の受入体制整備を行うとともに、交流促進や仕事づくり等をテーマとした市町村によるまちづくりの取組を支援することで、移住者の地域への定住を促進					
	○移住者の仕事の確保支援			101,891 千円		
農山漁村地域での起業支援や、就業相談窓口の設置等U I J ターンを促す仕事の確保を支援することで、移住者等のニーズの多様化に対応した仕事づくり、交流による地域への定着を促進						
担当課・担当名	①地域政策室 北部係 ②雇用推進課 雇用推進係 ③農村振興課 移住・定住促進係			課・担当電話番号		075-414-4458 075-692-3232 075-414-5038

「移住するなら京都」推進事業一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
1 移住者の住まいの確保支援					
移住促進住宅整備事業	①移住促進特別区域において、移住者が京都府の空家バンクに登録されている空家を取得又は賃借等し、自ら居住する目的で行う生活をするために必要な改修を支援 ②移住促進特別区域において、市町村等が空家を取得又は賃借等した上で、お試し住宅等とするために行う改修を支援	90,000		総合政策 環境部 農林水産部	① ③
空家流動化促進事業	空家所有者が、京都府の空家バンクに登録されている空家を移住者に売却又は賃貸等するために必要な家財の撤去等を支援	4,000		総合政策 環境部 農林水産部	① ③
企業連携移住促進事業	地域協議会等と連携する企業、団体等の、移住者の確保を目的とした住まい（宿舎、賃貸住宅等）の設置を支援	1,000		農林水産部	③
		95,000	0		
2 移住検討者に対する情報発信					
京都府移住情報サイト運営事業	京都府の移住関連情報を一元的に管理するポータルサイトを通じて、移住促進特別区域の地域情報や住まい、仕事に関する支援施策や移住後に地域で実現できる生活などを積極的に発信	800		総合政策 環境部	①
移住情報発信拠点の運営	移住のための条件整理などの相談対応や府内市町村とのマッチング等、複合的な課題に対応したワンストップ窓口を運営するとともに、東京・大阪に移住情報発信の機能も有するサテライト拠点を設け、関係人口のネットワークづくりを実施	42,800		総合政策 環境部 農林水産部	① ③
移住フェア・体験プログラムの実施	首都圏や大阪において、先輩移住者によるセミナーや府内市町村による相談ブースを開設する等の移住検討者向けイベントを開催	5,000		農林水産部	③
		48,600	0		
3 移住定住へのフォローアップ					
地域受入体制整備促進事業	移住者受入れのために活動する地域団体に対し、受入地域の情報発信や空家の実態調査等の活動支援を実施	2,000		農林水産部	③
移住者受入・活躍応援拠点整備事業	移住促進条例に基づく「移住者受入・活躍応援計画」を策定し、交流促進や仕事づくり等をテーマとしたまちづくり事業を実施する市町村を支援	3,500		総合政策 環境部 農林水産部	① ③
		5,500	0		
4 移住者の仕事の確保支援					
京のふるさと暮らし体験推進事業	都市・農村交流に意欲ある農林漁業者等を対象に、滞在型農山漁村体験の受入に必要な施設整備等を支援	4,500		農林水産部	③
移住者起業支援事業	農山漁村地域における移住者の起業に係る初期整備（既存の住宅・施設を活用した店舗・事務所等の開設、増築等、設備機器類の整備等）を支援	30,000		農林水産部	③
還流人材獲得プロジェクト事業【再掲】	京都市や福知山市、東京都有楽町に窓口を設置し、UIJターンに係る相談に対応するとともに、大学へのアウトリーチや企業交流会の開催等により、京都府内企業情報の発信等を行い、京都府内へのUIJターン就職を推進	67,391		商工労働 観光部	②
		101,891	0		
総 計		250,991	0		

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	有害鳥獣総合対策事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予 算 額	1, 1 0 9, 4 8 5 千円 (うち2月補正 526, 100 千円)	国 庫 1, 028, 652	起 債 —	その他 —	一般財源 80, 833
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>ツキノワグマによる被害を防止するための総合的な対策を実施するとともに、ニホンジカの捕獲強化等により農作物被害対策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) ツキノワグマ被害防止総合対策（一部新規） 3 1, 4 8 5 千円 (うち2月補正 13, 100 千円)</p> <p>ツキノワグマの生息状況を調査するとともに、出没抑止のための放置果樹伐採等への支援、被害防止のための捕獲及び緊急銃猟制度に係る取組への支援、並びに昼夜を問わず現場での対応を担うことができる人材の育成</p> <p>(2) 被害半減の推進（拡充） 7 5 3, 6 1 5 千円 (うち2月補正 513, 000 千円)</p> <p>侵入感知装置等を活用した効率的な加害獣捕獲方法の確立に加え、従来からの防止柵設置の推進やニホンザルの個体群管理による広域被害対策等の支援</p> <p>(3) 生息数半減の推進 3 1 6, 8 8 5 千円</p> <p>I C T等を活用した捕獲、複数市町村にまたがる山間部での広域捕獲、個体処分、狩猟期の捕獲等に対する支援、ジビエ利用拡大に向けた取組及び指定管理鳥獣捕獲等事業の推進</p> <p>(4) 担い手倍増等の推進 7, 5 0 0 千円</p> <p>新たな担い手の確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修等の支援</p>				
担当課・係名	農 村 振 興 課 野 生 鳥 獣 係		電話番号	075-414-5029	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業人材確保育成戦略事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
予算額	41,786千円 (うち2月補正 16,000千円)	国庫 18,027	起債 8,000	その他 4,000	一般財源 11,759	
事業内容 目的対象方法等	<p>1 趣 旨 農林水産業の成長産業化を牽引する高度な専門人材と地域を支える多様な担い手を確保するため、産学公民の連携により、分野横断で誘導から定着・経営発展までを一貫して支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 農林水産業人材確保育成活動事業 40,786千円 (うち2月補正 16,000千円)</p> <p>人材確保育成施策の司令塔となる「京都府農林水産業人材確保・育成センター」を設置し、誘導から定着・経営発展の段階まで一貫した施策を実施</p> <p>○誘導段階</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生や大学生を対象に、事業者等による講演会の開催等を通じて、職業としての農林水産業の魅力を発信（拡充） ・農林水産業に興味がある方を対象に、農林水産業のボランティア体験を通じて、農林水産業への適性確認や農林水産業者との交流を促進 <p>○相談・体験段階</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業への就業や移住を考えている方に対し、相談窓口となる農林水産業ジョブカフェにおいて就業相談会や研修先の紹介等を実施 ・学生等を対象とした農林水産業の分野横断型インターンシップを開催 <p>○研修段階</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府研修教育機関の人材育成機能強化のため、新規カリキュラムの開発（新規）や分野横断型の研修を実施 ・新規カリキュラムに必要な研修用機械・設備を導入（新規） <p>○就業段階</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独立就業を目指す方に対し、実践的な研修を行う民間事業体の取組を支援 <p>○経営発展段階</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用型経営や経営規模の拡大による経営発展を目指す農林水産業者等を対象に、高度経営力習得のための講座を開催 <p>(2) 農林水産業人材育成ネットワーク運営事業 1,000千円</p> <p>大学や民間企業等との協働による「京都府農林水産業人材確保・育成ネットワーク」を形成し、人材確保育成施策の進捗確認や課題抽出を行うための会議を開催</p>					
担当課・係名	経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成係		電話番号		075-414-4942	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費		新規・継続の別		継 続	
予算額	872,264千円 (うち2月補正18,000円)	国庫	起債	その他	一般財源	
		467,909	16,000	349,363	38,992	
事業内容 						

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (1)京都農人材育成強化事業費		新規・ 継続の別		継 続	
予算額	479,853千円 (うち2月補正 18,000千円)	国 庫 428,307	起 債 10,000	その他 17,218	一般財源 24,328	
事業内容	<div>1 趣 旨</div> <p>攻めの農業への転換を図るため、オール京都体制で「京都農人材育成センター」を運営し、京の農業応援隊（農業改良普及センターなど）による技術研修などの伴走支援に加え、段階に応じた経営研修を一体的に実施することで、高度な経営感覚を持つ農人材を育成する。</p> <div>2 事業概要</div> <div><div>(1) 京都農人材育成センター事業（一部再掲）64,927千円</div><div>①人材確保事業 「農林水産業ジョブカフェ」「就農インターンシップ」「農業経営チャレンジ支援」等により、新規就農・就業の相談から体験・研修・就農・就業・経営までをトータルで支援</div><div>②人材育成事業 農業者のそれぞれの経営発展段階に応じた研修を企画、実施</div></div> <div><div>(2) 人材育成支援事業414,926千円 (うち2月補正 18,000千円)</div><div>①専門的研修の実施 「宇治茶実践型学舎事業」での専門的研修により、高い農業技術や経営能力を備えた次代の担い手を育成</div><div>②就農から定着までの多面的支援 「農業次世代人材投資事業」「経営発展支援事業」等により就農前後の生活安定資金や生産基盤整備を支援</div></div>					
担当課・係名	経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成係 地域営農推進係		電話番号		075-414-4942 075-414-4908	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (2) 京都畜産未来の担い手づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	2, 3 1 9 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	475	1, 844
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>畜産の担い手が減少する中、畜産法人等への就業や新規就農希望者を幅広く確保し、後継者として育成する仕組みを構築する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 畜産人材育成推進事業 1, 8 4 4 千円 畜産の担い手育成のため、農林水産技術センター畜産センターにおいて、基礎から実践的な技術や経営知識等の習得を行う「畜産人材育成研修」を実施</p> <p>(2) 畜産経営継承円滑化事業 4 7 5 千円 経営の移譲を希望する畜産農家において新規就農者を対象とした研修を実施し、技術・経営力の習得支援や、円滑な経営継承を推進 ・トライアル研修（農家での試行研修を支援） ・経営継承サポート（融資計画など経営確立までを支援）</p>				
担当課・係名	畜 産 課 畜 産 振 興 係		電話番号		075-414-4983

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (3)未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費			新規・継続の別		継 続	
予算額	15,820千円	国庫	起債	その他	一般財源		
		—	6,000	—	9,820		
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 持続可能な漁業のため、府内産水産物の生産・流通拡大、次世代の担い手育成により漁業・漁村を活性化する。						
	2 事業概要 (1) 京都産水産物生産・流通拡大事業 7,000千円 ①地域ブランドの新技术開発、生産拡大 ・トリガイ養殖施設などの生産設備の導入支援 (府1／2、事業者1／2) ②府内産水産物の生産・販路拡大 ・「海の京都」DMO等の関係団体が連携し、地産地消の取組支援、流通加工施設導入 (2) 海の民育成事業 8,820千円 ①新規就業に必要な基本知識・スキルを身につけるための「海の民学舎」を運営 ②漁業協同組合が行う漁船・漁具のリース事業を支援し、新規就業者（海の民学舎修了生等）の初期投資の負担を軽減 ③新規就業者のスキルアップ研修、漁業経営・リーダー養成研修の実施 ④定置網会社等の経営者を対象に商工部門の専門家等と連携し、経営改善研修を実施						
担当課・係名	水産課 漁政企画係 漁業漁村係			電話番号		075-414-4992 075-414-4994	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (4)次世代林業を担う林業事業体総合支援事業費			新規・継続の別		継 続	
予算額	374,272千円	国庫	起債	その他	一般財源		
		39,602	—	331,670	3,000		
事業内容	<p>1 趣 旨 生産性の向上と府内素材生産量の増加の実現による林業の成長産業化と適切な森林管理の両立を目指し、府内の林業を担う林業事業体の経営をソフト・ハードの両面で総合的に支援する。</p>						
目的 対象 方法等	<p>2 事業概要</p> <p>(1) 経営力向上対策事業 296,074千円 経営改善に向けた取組の支援や運営経費の貸付等により、持続可能な林業経営の確立を推進 ○林業事業体経営力強化事業 経営力強化のための集合研修の実施や経営診断に要する経費等を支援 ○林業事業体経営基盤強化支援事業 林業事業体の経営強化を図るため、森林整備に必要な高性能林業機械のレンタルに係る経費等を補助 ○国産材振興対策事業 等</p> <p>(2) 人材確保対策事業 78,198千円 林業の将来を担う担い手を確保し、育成するため、就業環境の改善に向けた取組を実施 ○林業大学校生府内就業応援事業 林業大学校生がインターンシップに参加するために要する宿泊費を支援 ○森林整備担い手対策事業 等</p>						
担当課・係名	林業振興課 林業活性化係 木材利用促進係 林業経営強化係			電話番号		075-414-5006 075-414-5009 075-414-5018	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都フードテック推進事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	682,770千円 (うち2月補正 136,000千円) (債務負担行為限度額 199,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		380,696	194,000	46,500	61,574
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都の食産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、研究機関の整備推進及びシーズとニーズのマッチング強化により、京都ならではのフードテックを創出</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京都フードテック推進拠点整備 A 303,000千円 ○農林水産技術センターの整備 ・新センター（綾部市）の整備手法等の検討 ○京都プレミアム中食オープンイノベーションラボの整備 ・機能性加工食品等の開発拠点を整備</p> <p>(2) 京都フードテック研究開発（シーズ）の推進 A 142,000千円 (うち2月補正 69,500千円) ・気候変動への対応など喫緊の課題の解決と京ものブランドの付加価値を高める共同研究の推進（拡充） ・「京都フードテック研究連絡会議」によるフードテックのシーズ集約とテーマ別セミナーの開催 ・京都プレミアム中食オープンイノベーションラボの整備に向けた研究体制の構築</p> <p>(3) 京都フードテックニーズの集約 A 11,970千円 ・「京都食ビジネスプラットフォーム」による食関連事業者の最先端技術の実装に向けたニーズの収集と研修会の実施</p> <p>(4) 京都フードテックシーズとニーズのマッチング A 18,000千円 (うち2月補正 2,000千円) ・京都フードテックエキスポの開催（拡充） ・フードテックコーディネーターによるシーズとニーズのマッチング活動</p> <p>(5) 京都フードテック実装支援 A、B、C 207,800千円 (うち2月補正 64,500千円) ・環境負荷の低減等、新たな価値を付加した農産物の生産拡大を推進 ・京都の優位性を生かした販売対策等の取組を支援 ・生産・加工・販売の異業種連携による新たな商品・サービスの開発を支援</p>				
担当課・係名	A 流通・ブランド戦略課 B 農 産 課 C 畜 産 課	フードテック・研究推進係 ブ ラ ン ド 戦 略 係 京 も の 販 路 開 拓 係 食 品 産 業 振 興 係 環境にやさしい農業推進係 畜 産 振 興 係		電話番号	075-414-4968 075-414-4941 075-414-4941 075-414-4964 075-414-4944 075-414-4983

商工労働観光部
農 林 水 産 部

農林水産-12

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	「京の米」ブランド力向上対策事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	6 9 , 1 5 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	54,000	—	15,150
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府オリジナルブランド米「京式部」のブランド化を戦略的に進めるとともに、「京の米」の高品質化と知名度向上を推進し、新たな市場、販路拡大を展開する。</p>				
目 的 対 象 方法等	<p>2 事業概要</p> <p>(1) 新京都ブランド米「京式部」PR戦略事業 7, 3 5 0 千円 オリジナルブランド米「京式部」の販路拡大を図るため、高級京料理店等における新米販売キャンペーンや府外でのPRなどを戦略的に展開</p> <p>(2) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業 1, 8 0 0 千円 「京の米」の市場評価の向上を図るため、おいしい米のコンテストを開催するとともに、ニーズに対応した良食味米や酒米を生産するための取組を支援</p> <p>(3) 「京の米」生産イノベーション事業 6 0 , 0 0 0 千円 需要に対応した生産販売の高度化に必要な機械・施設等の導入を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課	京の米・豆・保険係	電話番号	075-414-4953	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	京都農業経営強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	1 0 5 , 4 2 8 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		10,000	83,000	－	12,428
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府内産農産物を求める外食産業等の企業ニーズと生産者を結びつけ、マーケットインによる儲かる農業を実現する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京野菜生産加速化事業 1 0 5 , 1 0 0 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランド京野菜等の生産に必要な機械等の導入を支援 ・京都府特産物育成協議会の設置等 <p>(2) 「京の食 6 次産業化を進める経済人会」活動支援事業 3 2 8 千円</p> <p>実需者からのニーズに基づいた農産物の安定供給体制を図るため、生産現場の課題解決に係る取組を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課 京 野 菜 振 興 係		電話番号	075-414-4953	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	宇治茶ブランド世界発信事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	26,879 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	4,400	22,479
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>宇治茶の新たな市場・販路拡大を図るため、宇治茶のプレミアムブランド化や商標対策を推進するとともに、「京都府茶業振興計画」に基づく茶業振興や世界文化遺産登録に向けた取組を展開する。</p>				
目 的 対 象 方法等	<p>2 事業概要</p> <p>(1) 宇治茶ブランド普及拡大事業 3,388 千円 新たな需要を創出するため、瓶入り宇治茶「京都宇治玉露 玉兎」のプロモーション等を展開するとともに、冒認商標対策として中国等での認知度向上の取組等を実施</p> <p>(2) 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業 11,491 千円 「宇治茶の文化的景観」の世界遺産登録を推進するため、ユネスコの農業遺産プロジェクトや世界遺産委員会での宇治茶のPR、歴史史料分析などを実施</p> <p>(3) 宇治茶産地体制強化事業 12,000 千円 宇治茶の新たな市場・販路拡大を図るため、高品質で市場評価が高い「宇治品種」への改植等の取組を支援し、収益性の高い産地を育成</p>				
担当課・係名	農 産 課 宇 治 茶 ・ 特 産 振 興 係		電話番号		075-414-4944

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	京都みどりの食料システム戦略推進事業費	新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	5 8 3, 7 5 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		391, 546	144, 000	－	48, 204
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨 「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（令和 4 年法律第 3 7 号）」及び「京都府みどりの食料システム基本計画」に基づき、農林漁業・食品産業の持続的発展と食料の安定供給の確保に向け、環境負荷低減事業活動を推進する。</p> <p>2 事業概要 （1）みどりの食料システム戦略推進総合対策事業（一部再掲） 2 5 2, 9 0 0 千円の内数 有機農産物等の生産に係る推進協議会の設置や産地の形成に向けた実証等を支援するとともに、環境負荷低減事業活動に必要な機械等の導入を優先的に採択する「優先枠」を設定し、環境にやさしい農業を推進</p> <p>（2）有機農業・環境調和型農業支援事業（再掲） 3 0, 8 5 0 千円 化学肥料と化学農薬の 5 割削減とあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援</p> <p>（3）バイオマス地産地消施設整備事業 3 0 0, 0 0 0 千円 エネルギー地産地消の実現に向けたバイオマスプラント等の調査、設計、施設整備を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課 環境にやさしい農業推進係		電話番号	075-414-4944	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	畜産新規参入促進事業費		新規・継続の別	新規	
予算額	20,000千円 (2月補正 20,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		20,000	—	—	—
事業内容 					

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	海業振興支援事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予 算 額	3 5 , 0 0 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		35,000	—	—	—
事業内容 目 的 対 象 方法等	1 趣 旨 海業の立ち上げに必要な経費の支援を実施することで、漁村における雇用機会の確保と地域の所得向上を図る。				
	2 事業概要				
	対 象 者	漁業協同組合、漁業協同組合が組織する団体等			
	補助対象	①実施計画の策定に必要な基礎調査 例) 漁港の有効活用のための来訪者調査 等 ②収益性、効果分析及び取組実証等 例) モニターツアーの実施 等			
	補 助 率	定額（補助上限：5,000 千円）			
担当課・係名	水 産 課 漁 業 漁 村 係		電話番号	075-414-4994	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	水産物コールドチェーン整備事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予 算 額	100,000 千円 (2 月補正 100,000 千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		100,000	—	—	—
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>高水温の影響により、漁獲物の鮮度保持に苦しむ漁業者等に対して、低温環境を保つための設備導入等への支援を実施することで、漁業者の経営強化を図る。</p>				
目 的 対 象 方法等	2 事業概要				
	対 象 者	漁業者又は漁業者が組織する団体等			
	補助対象	水産物の鮮度維持に資する設備等の導入経費 例) 冷水器、製氷設備、保冷設備 等			
	補 助 率	1 / 2 以内（補助上限：25,000 千円）			
担当課・係名	水 産 課 漁 政 企 画 係		電話番号	075-414-4992	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	豊かな森を育てる府民税事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予 算 額	720,900 千円 (うち 2 月補正 3,900 千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3,900	—	717,000	—
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨 府民の生活の安心・安全を確保する上で、土砂災害の防止、水源の涵(かん)養、地球温暖化の防止等、森林の多面的機能が果たしている役割は重要であることから、森林の整備及び保全、森林資源の循環利用を推進するとともに、森林の多様な重要性について府民の理解を深めるための取組を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 森林の整備・保全（川上対策）（一部新規）A B 356,900 千円 (うち 2 月補正 3,900 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山地災害からの復旧や危険木の除去、今後の豪雨等による二次災害の未然防止対策を実施するとともに、府民提案による公共性の高い施設や道路周辺における危険木対策を実施 ・再造林を促進するための植栽等の支援や花粉症対策苗木の安定生産のための採取園整備等を実施 <p>(2) 森林資源の循環利用（川中・川下対策） A 132,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府内産木材の利用を促進するため、住宅や商業施設等における需要の拡大に向けた取組を支援 ・川上から川下までの連携による府内産木材の需給体制の構築に向けた取組（木材需給情報共有システムの導入）を支援 ・府内産木材利用に係る気運醸成を図る取組等の実施 等 <p>(3) 森林の多面的機能の府民理解の促進 B 31,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民参加の森林整備をはじめ、森林の魅力を発信するイベントの開催 ・地域住民が森林保全活動を行うための里山林整備等の支援 <p>(4) その他 A 200,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 				
担当課・係名	A 林業振興課 森 林 政 策 ・ 流 通 係 林 業 活 性 化 係 木 材 利 用 促 進 係 B 森の保全推進課 森 林 土 木 係 モデルフォレスト推進係		電話番号		075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5028 075-414-5005

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	森林環境譲与税事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予 算 額	125,200千円 (うち2月補正 27,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		24,000	—	101,200	—
事業内容	<p>1 趣 旨 手入れ不足の森林の整備を進めるため、森林経営管理制度に取り組む市町村の支援と併せて、文化資源を守る森林整備や森林の整備を担うべき人材の育成及び確保等を実施する。</p> <p>2 事業概要 (1) 森林経営管理制度に取り組む市町村支援（一部新規）75,700千円 (うち2月補正 27,000千円)</p> <p>○森林経営管理企画支援事業 ・市町村の取組進度に応じて、森林整備の企画・立案（コーディネート）を行うとともに、技術的支援を行う相談窓口を設置</p> <p>○森林情報デジタル化推進事業 ・関係者と円滑に情報共有するための森林クラウドシステム等の運用</p> <p>○森林経営管理市町村職員応援事業 ・市町村職員に対して、専門的な知識・技術に関する研修の実施 ・「森林集積推進員」を設置し、森林整備の受け皿となる林業事業体の地域内での連携体制の構築や森林経営計画の作成を支援</p> <p>○森林集約化モデル事業 ・森林組合、林業事業体、市町村等からなる協議会が行う、地域で集約化を進める取組に対し支援</p> <p>○花粉発生源対策型集約化事業（新規） ・花粉症対策苗木による、主伐・再造林を含む森林経営計画を作成した事業体を支援 等</p> <p>(2) 文化資源を守る森林整備 5,000千円 ○京の森の恵み伝統継承事業 ・伝統工芸の原材料となる漆等の特用林産物の生産振興等を支援</p> <p>(3) 担い手の育成対策 44,500千円 ○林業事業体木材生産力向上支援事業 ・林業事業体の木材生産力の向上に資する主伐・集積等を支援</p> <p>○スマート林業推進事業 ・先進的な林業機械、ICT技術等の活用に向けた研修等を実施</p>				
目 的 対 象 方法等					
担当課・係名	林 業 振 興 課	森林政策・流通係 林業活性化係 林業経営強化係	電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5018	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事 業 名	森林災害防止事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予 算 額	2, 1 1 4, 3 7 4 千円 (うち2月補正 3, 900 千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		623, 269	1, 072, 000	373, 000	46, 105
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>森林が有する災害防止機能を高度に発揮させるため、森林整備等を実施し、防災・減災対策を強化することにより、府民の安心・安全を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 森林所有者等による取組が困難な危険箇所への対策</p> <p>① 森林防災機能強化事業（一部新規）（再掲）A 330, 000千円 山地災害からの復旧や危険木の除去、今後の豪雨等による二次災害の未然防止対策を実施するとともに、府民提案による公共性の高い施設や道路周辺における危険木対策を実施</p> <p>② 災害に強い保安林整備事業 A 320, 000千円 溪流等における治山ダム工等の設置や、間伐等による森林整備を実施</p> <p>③ 農林水産業基盤整備事業（治山）（再掲）A 1, 018, 889千円 土砂や危険木の流出を抑制するための治山施設の設置等を実施</p> <p>(2) 森林所有者等による森林整備</p> <p>① 農林水産業基盤整備事業（造林）（再掲）B 398, 585千円 間伐・再造林及び風倒木除去等による森林整備を支援</p> <p>② 次世代につなぐ森づくり事業（再掲）A、B 26, 900千円 (うち2月補正 3, 900 千円) 再造林を促進するための植栽等の支援や花粉症対策苗木の安定生産のための採取園整備等を実施</p> <p>(3) 地域住民による里山林などの保全活動</p> <p>・ふるさとの里山林保全活動推進事業（再掲）A 20, 000千円 風倒木等の被害を受けた箇所を含む里山林の保全などを支援</p>				
担当課・係名	A 森の保全推進課 森 林 土 木 係 B 林業振興課 モデルフォレスト推進係 林業活性化係		電話番号		075-414-5028 075-414-5005 075-414-5006